

カフェプレイエル 連続演奏会 vol.1

歴史をたどる小音楽会

2002年11月29日(金) 7:00pm開演 お茶、お菓子つき 2500円 (限定40席)

演奏 : 塩嶋 達美&田尻 洋一

演奏曲目

M.ブラヴェ ソナタ ト短調 作品2-4
チャイコフスキー(田尻編) 組曲くるみ割り人形 より
モーツァルト ソナタ ト長調 k.301
ショパン 別れのワルツ・猫のワルツ
A.カセッラ シシリエンヌとビュレスク
S.プロコフィエフ ソナタ 第2番 二長調 作品44
他

予約、お問い合わせ

カフェ・プレイエル 0263-92-8158

塩嶋 0261-72-2361

塩嶋達美

フラウト トラヴェルソ

円錐管バームフルート A. Bonneville, Paris c.1880

Louis Lot #1098, Paris c.1865

長野県白馬村生まれ。明治学院大学英文科を卒業後渡米。

ヴァーモントにてマルセル・モイーズ氏に足かけ5年にわたり近しく師事する。83年よりフロリダに住まい、指導の傍ら各地で演奏。セントピーターズバーグ市のサマーコンサートシリーズ等に出演。帰国後は信州を中心に静かに活動を続ける。

近年は古楽器演奏家、製作家からも多くを学びつつある。



田尻洋一

ピアノ・プレイエル 1923、パリ
吉岡 弘司製作 スピネット

1962年、神戸に生まれる。8歳よりピアノを弾き始め、11歳より作曲を始める。ピアノを始め、わずか3年後に、関西テレビ放送主催ピアノ・コンテストにて第三位に入賞。その後、1978年に全日本学生ピアノコンクール西日本大会にて第二位に入賞し、この頃より各地にて演奏活動を開始する。

桐朋学園大学卒業後、日本では松浦豊明氏、渡辺レイティル・ピレット、ティム・モラー・リンパニー、ジャン・フォンダ・フルニエ各氏のもとで研鑽を積む。特に、天才ピアニストとして名高いレイティル・ピレットの世界唯一の弟子として入門を許されたことで話題を呼ぶ。

1996年より3年間のベートーヴェン、モーツァルト、ショパン、シューマン、ブラームスの全曲、連続リサイタルにより「世界初の偉業」として欧米で注目を集める。1999年にはハエン国際ピアノコンクール(スペイン)に審査員として招聘され、2000年には世界最高のピアノ楽器メーカー、スタインウェイ・ハンブルグ本社よりスタインウェイ・アーティストの称号を授与される。

近年は、通常のコンサートで取り上げられるピアノ作品に加え、交響曲『運命』を始めとする管弦楽曲、オペラ、歌曲、他の器楽曲などのオリジナル・ソロ編曲版を、次々とステージで発表するなど、新たなジャンルを確立している。その他オーケストラの客演、室内楽、作曲、音楽専門誌の執筆、講演・演奏会『トーク&ピアノ』、大学での教鞭、コンサート・プロデュースなど多彩に活動している。演奏の特徴は、独自に開発した技術が生み出す、柔らかく透明で、美しく豊かな比類無い音の響き。そして自然な息づかいの中、無限の感情を伝える歌に満ち溢れた、聴き手の心に沁みわたる感性豊かな音楽。『音楽芸術の目的は人々に安らぎと勇気を与えること』という信念のもとに、聴き手と触れ合うことのできる生演奏にこだわった活動を続け、多くの信者者を得ている。